

藤城小学校総合的な学習の時間 全体計画(平成 17 年度)

テーマ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年	時間数
昨日より、いい顔、いい声、いい動き	始業式 入学式	春の遠足				秋の遠足		藤城っ子祭		スキー学習	スキー学習 一日入学	6年生を送る会 卒業式		
三年	地域を知る 「わたしたちのじまんのふじしろ」	<p>「わたしたちのじまんのふじしろ」、藤城の地域について、自分の課題を決め、調べたり、体験したりしたことをまとめて発表し、藤城の様子がわかる。(自然、昔、人、店、農業、など)</p> <p>「ふじしろマップを作る」 地域マップを作り、地域にどんなものがあるか、どんな産業が確かめよう。 写生会 社名レド</p> <p>「地いきの産業を知ろう」 地域に出かけ、地域の産業を見学し、交流を行おう。 藤城っ子祭り</p> <p>「地域でじまんでできることを知ろう」 地域人材リストをもとに地域の方を訪問したり、招いたりして、藤城の自慢できることを知る。また、わかったことをまとめよう</p>											国際理解(総8) 情報教育(総10) 学級園(総5)	105
四年	産業を知る 「農業の盛んな地区藤城、七飯」	<p>「農業の盛んな地区藤城」藤城で盛んな花卉栽培、稲作、りんごなどについて、自分の課題を決め、地域に出かけ、体験し、調べ、発表する活動を通して、藤城の産業である農業について知る。</p> <p>「こんにちは、ふじしろの農家の皆さん」 地域人材リストをもとに、地域で農業に従事している方を訪ね、作業を体験し、その様子を知らう。(花卉、りんご、稲作、養鶏など) 課題を決めて、調べたいことを農家の方に直接尋ね、わかったことをまとめよう。 写生会 社名レド</p> <p>七飯町の農業の様子を調べ、関連施設を見学する。調べたことをまとめ、発表しよう。 藤城っ子祭り</p>											国際理解(総8) 情報教育(総10) 学級園(総5)	105
五年	福祉 稲作体験 「お米ができるまでを体験しよう」 「今、できることから」	<p>「今、できることから」高齢者福祉について、自分の課題を決め、調べたり、実行したり、体験したりし、地域に暮らす一人として、できることは進んで実行しようとする自覚を高める。</p> <p>「福祉の現状を知ろう」 高齢者や障害者への福祉の現状について、調べると共に介護施設への訪問し、自分たちでできることを実行していこう。</p> <p>「地域のお年寄りと交流をしよう」 地域のお年寄りを訪問したり、文通したりして、交流を深めよう。</p> <p>稲作体験を通して、米作りの苦労と喜びを体験する。 藤城の農家で、田植え、防虫、稲刈りなどを体験しよう。 写生会</p> <p>「介護を体験しよう」 車椅子や、老人の体験をし、高齢者や体の不自由な方の気持ちを理解すると共に、家族の一員としてのお年寄りを大切に、また、進んで自分たちができる活動をしていこうとする自覚を高めよう。 藤城っ子祭り</p>											国際理解(総8) 情報教育(総8) 学級園(総5)	110
六年	環境 「守ろう！すばらしい自然を」	<p>「守ろう！すばらしい自然を」藤城の身近な自然を観察すると共に、地球環境を守るという観点から、自分たちができる環境保護について調べ、自ら実践する態度を育てる。</p> <p>「藤城の自然を観察しよう」地域の樹木、草木、並びに藤城の湧水を調べると共に、清掃活動を行い、自然を守ることを大切にしていこう。 写生会</p> <p>「守ろう、美しい地球を」 視点を大きく広げて、環境破壊が叫ばれる中、自分たちでできることを調べ、実行しよう。 藤城っ子祭り</p> <p>「藤城の自然を守ろう」地域の方を訪問したり、招いたりして、藤城の昔の様子を知ることを通して、地域を愛すること、地域の環境を守ることを大切にしていこう</p>											国際理解(総8) 情報教育(総8) 学級園(総5)	110